



協議会通信日々更新中！

飯塚地域雇用創造協議会 第三期説明資料

2025年10月
飯塚地域雇用創造協議会

ご挨拶

このたび、飯塚地域雇用創造協議会は、厚生労働省の委託事業である「令和7年度地域雇用活性化推進事業」について、8月8日に行われた同省の審査の結果、採択されることが決定いたしました。

この事業は、雇用の場が少ない地域や人口減少が進む地域において、その地域の特性を生かした「魅力ある仕事」をつくり、そこで活躍する人を育てていく取り組みです。

当協議会では、第1期「共に創り、未来へつなぐグローカル社会で輝く雇用創造プロジェクト」（令和元年度）、第2期「働く場所をつくり、住む場所として選ばれる雇用活性化プロジェクト」（令和4年度）に取り組み、これまでの6年間で延べ1,016社の事業所、1,167名の求職者にご参加いただき、445名の雇用創出につなげてきました。

今回の第3期事業は、「違いを力に。グローカル×デジタル人材 雇用共創プロジェクト」をテーマに、令和7年10月から令和10年3月までの期間で実施します。企業誘致や産学官連携をさらに進め、事業所にはデジタル化を通じた魅力や生産性の向上をサポートします。

また、求職者の皆さんには、最新のデジタルスキルを学びながら市内事業所との出会いにつながる機会を提供し、新しい働き方を見つけるきっかけをつくります。

事業所の皆さんにとって自社の課題解決や人材確保につながる機会に、求職者の皆さんにとってスキルアップと地域企業とのつながりを深める場に、それぞれにとって新しい一歩を踏み出すきっかけとなることを目指しています。

「人が輝き まちが飛躍する 住みたいまち 住みつけたいまち」という
飯塚市の都市目標を実現するために、この事業は欠かせない取り組みです。

皆さまの積極的なご参加を心よりお待ちしております。



飯塚地域雇用創造協議会 会長
飯塚市長 武井政一

飯塚市における飯塚地域雇用活性化推進事業について

<違いを力に。グローカル×デジタル人材 雇用共創プロジェクト>

飯塚地域雇用創造協議会

◆事業内容

- 地域の経済団体、就労支援機関及び教育機関との連携を強化し、地域経済の好循環と多様な人が活躍できる雇用環境づくりを進め、地域が描く将来像の実現を雇用面で担う

◆構成員

- ・ 会長：飯塚市長 武井政一
- ・ 事務局長：飯塚市経済部長
- ・ 事業推進員：3名

◆構成団体

飯塚市

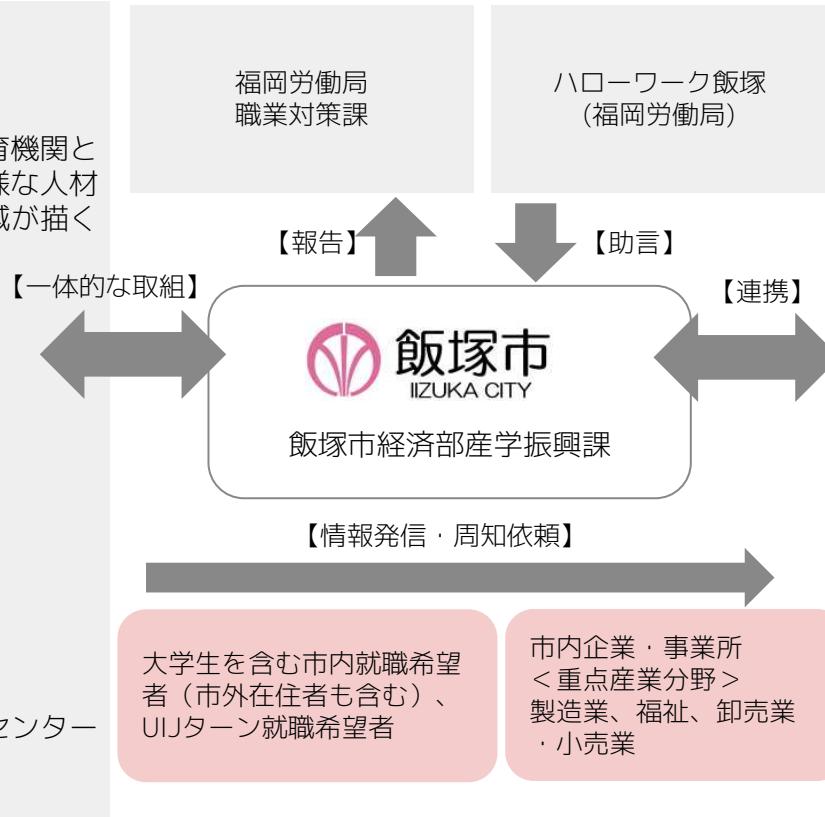
株式会社福岡ソフトウェアセンター

飯塚市商工会

飯塚商工会議所

一般社団法人嘉飯桂産業振興協議会

NPO法人住学協同機構筑豊地域づくりセンター
つなぐカフェ @飯塚運営委員会



ポリテクセンター飯塚

福岡県若者就職支援センター（筑豊ブランチ）

福岡県若者しごとサポートセンター

筑豊若者サポートステーション

生涯現役チャレンジセンター飯塚オフィス

ワンストップサービスセンターe-ZUKA

九州工業大学
近畿大学
近畿大学九州短期大学

事業の柱となる主要な取り組みについて

<違いを力に。グローカル×デジタル人材 雇用共創プロジェクト>



①デジタルの活用： 【事業所の課題】

- 人材不足の補完(省力化・業務効率化のシステム導入)
- 事業の維持・拡大(Web・SNS活用による情報発信力強化)
- 物価高対策(生産・販売・流通プロセスのデジタルツール導入)をデジタルを手法として解決する。

②グローカル人材の育成： 【課題解決に向けて】

- 多様性（違い）を力に変える人材が必要
(社会・文化的性差、国籍、年齢、価値観の違う人々)
- 異なる背景を持つ人々と答えを共創することが重要
- デジタル活用には課題を価値へ変える力（デザイン思考）が不可欠



各メニューの最新情報は
こちらから！（今後随時更新予定）

※グローバルとは多様な人材と答えを共に創ること、
ローカルとは地域に根差して地域課題を解決すること、
その能力を育成するグローカル人材(多様性を活かして課題解決できる人材)
の育成を人材育成の柱とする。

令和4年度～令和6年度 約270名の雇用を創出！
飯塚地域雇用創造協議会の取組みについて



A
事業所の魅力向上
事業拡大の取組

法人対象セミナー



A-1 生産性向上・
事業創出講習会

法人対象セミナー



A-2 ICTを活用した情報
発信力向上講習会

法人対象セミナー

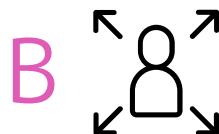


A-3 DX推進人材育成
講習会

法人対象セミナー



A-4 女性活躍等×
健康経営講習会



B
人材育成の取組

求職者対象セミナー



B-1 課題解決型Webデザイン
講習会

求職者対象セミナー



B-2 キャリアデザイン講習会

求職者対象セミナー



B-3 デザイン思考習得講習会



C
就職促進の取組

求職者×法人対象マッチングイベント



C-1 DX×グローカル人
材共創マッチング
事業



C-2 DX×ダイバーシ
ティ推進
合同会社面談会



C-3 オンライン合同
プレゼン会



C-4 UIJターン説明
会・相談会

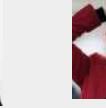


C-5 “地元の仕事を知
る”見学会

令和4年度～令和6年度 延べ270社が参加！

飯塚の雇用と共に創る セミナー 働き方や学びを共に考えるカリキュラムと、多彩な講師陣が集結！



事業名	日程	取り組み内容	講師
<p>法人対象セミナー</p> <p> A-1 生産性向上・事業創出講習会</p>	<p>12/1 (月) 12/8 (月) 12/15 (月) 12/22 (月) いずれも14時～16時半</p>	<p>1日目:IT世代間ギャップと企業の未来 2日目:デザイン思考で描く新規事業 3日目:地域の挑戦から学ぶ成長戦略 4日目:地域事業所のDX伴走ストーリー</p>	 <small>株式会社Kyutech ARISE取締役 兼 国立大学法人九州工業大学 理事/副学長 安永卓生</small>
<p>法人対象セミナー</p> <p> A-2 ICTを活用した情報発信力向上講習会</p>	<p>2/10 (火) 2/17 (火) 2/24 (火) 3/3 (火) いずれも14時～16時半</p>	<p>1日目:Googleビジネスプロフィールの作り方 2日目:生成AIとの連動と学習のコツ 3日目:採用スライドの作り方 4日目:オンライン合説を見据えたプレゼン方法</p>	 <small>株式会社ハウイナー ナショナル執行役員 山内修</small>
<p>法人対象セミナー</p> <p> A-3 DX推進人材育成講習会</p>	<p>1/22 (木) 1/29 (木) 2/5 (木) 2/12 (木) いずれも14時～16時半</p>	<p>1日目:DXの本質と”便利さ”体験 2日目:人材確保をスムーズにするデジタル活用 3日目:情報共有と業務フロー改善 4日目:小さく始めて広げるDX戦略</p>	 <small>株式会社リーカル 代表取締役 深山陽介</small>
<p>法人対象セミナー</p> <p> A-4 女性活躍等×健康経営講習会</p>	<p>11/13 (木) 14時～16時半 11/20 (木) 14時～16時半 11/27 (木) 14時半～17時</p>	<p>1日目:健康経営×キャリアで考える働き方の未来 2日目:選ばれる企業へ健康経営が生む生産性とブランド力 3日目:未来人材の視点と企業交流で深める健康経営</p>	 <small>株式会社FCCテクノアシスタントマネージャー 畑諒太</small>

※第3回は九州工業大学の学生と共に企業交流会を実施！

株式会社イーハイド代表取締役・一般社団法人中小企業事業推進機構代表理事・ゆるぎど研究所 所長 平井良明

令和4年度～令和6年度 延べ283名の求職者が参加！

飯塚で始めるリスクリング 働き方や学びを共に考えるカリキュラムと、多彩な講師陣が集結！



事業名	日程	取り組み内容	講師
<p>求職者対象セミナー</p>  <p>B-1 課題解決型web デザイン講習会</p>	<p>1/10 (土) 1/17 (土) 1/31 (土) 2/7 (土) いずれも10時～12時半</p>	<p>1日目:ツール操作と顧客ニーズの理解 2日目:情報整理から構成設計への展開 3日目:配色・レイアウトで課題解決を実践 4日目:成果発表と提案力・改善力の習得</p>	 <p>株式会社リーカル 代表取締役 深山 阿介</p>
<p>求職者対象セミナー</p>  <p>B-2 キャリア デザイン講習会</p>	<p>11/15 (土) 11/22 (土) 11/29 (土) 12/6 (土) いずれも10時～12時半</p>	<p>1日目:私が働く理由とその未来像を描こう 2日目:ポジティブ心理学から学ぶ自己肯定感アップ術 3日目:生成AIと描く私の履歴書 4日目:面接で使える私の“伝え方”</p>	 <p>くじらコミュニケーションズ 代表 岡部 純子</p>  <p>株式会社リクルメディア 代表取締役 藤村 貢志</p>
<p>求職者対象セミナー</p>  <p>B-3 デザイン思考 習得講習会</p>	<p>2/21 (土) 2/28 (土) 3/7 (土) 3/14 (土) いずれも10時～12時半</p>	<p>1日目:惹かれる求人票を分析しよう 2日目:「理想の求人票」をチームでデザインしよう 3日目:生成AIを使って「理想の求人票」をプロトタイプしよう 4日目:「わたしが応募したくなる求人票」発表会</p>	 <p>株式会社リクルメディア 代表取締役 藤村 貢志</p>

令和4年度～令和6年度 延べ152社、216名の求職者が参加！

飯塚でつながる・見つかる・広がる 就職イベント NEW！



A 事業所の魅力向上
事業拡大の取組



B 人材育成の取組



C 就職促進の取組

事業名	目的/目指す成果	取り組み内容
<p>求職者×事業者イベント</p>  <p>C-1 DX×グローカル人 材共創マッチング 事業</p>	<p>地域に根ざしつつ広い 視野を持つ人材と企業 を結ぶ新サイト。UIJタ ーンや多様な働き方を支 援し、双方の成長を後押 します。</p>	<p>市内企業と飯塚で働く意欲ある人材をつなぐ新しいマッチングサイト。 登録料・成約料等はかかりません。登録をした企業のみに閲覧権限 が与えられます。R7年12月プレリリース予定。</p>
<p>求職者×事業者イベント</p>  <p>C-2 DX×ダイバーシ ティ推進 合同会社面談会</p>	<p>多様な働き方やDXを理 解した企業と求職者の 出会いを促進する面談 会。出展企業はA1～A4 いずれかの受講が条件 です。</p>	<p>令和8年3月20日(金・祝) 飯塚市役所にて開催。 A1/A3/A4のいずれかのセミナーを受講した企業30社限定。</p> 
<p>求職者×事業者イベント</p>  <p>C-3 オンライン合同 プレゼン会</p>	<p>市内企業がICTを活用して 魅力を発信し、多様な求職 者とつながるオンライン合 同プレゼン会。UIJターン 人材も対象。A2受講必須 です。</p>	<p>令和8年3月7日(土) A2のセミナーを受講した企業10社限定。 はじめてオンライン合説に出展する企業も出展企業全社で セミナーで学びながら出展するので安心です。</p>

事業所向けセミナー実施時の様子



事業所の魅力向上
事業拡大の取組



人材育成の取組



就職促進の取組



福岡県生産性向上支援センターによる福岡県の
デジタル化伴走支援について
(より具体的な課題解決法を提示するよう心掛ける)



SDGsとDXの関係性から共通点や課題を見出す



地元企業によるDX導入事例紹介を取り入れ自分ゴトと捉えてもらう



デザイン思考を取り入れ、業種を超えて
共感し本当の課題を発見する

求職者向けセミナー実施時の様子



事業所の魅力向上
事業拡大の取組



人材育成の取組



就職促進の取組



協議会の求職者サポートについて説明



オンライン説明会でスピーカーとして登壇をする設定（目の前に人がいない状態で話をする難しさを体感してもらい、言語化することで頭の整理をし、全員で共感、フィードバック）



受講者をグループ分けし、同じグループを1つのコミュニティと捉え積極的にコミュニケーションをとる



セミナー室横に託児所を併設。
生後3か月～預かり可能。
子育て世代のコミュニティが男女限らず構成されていた。キャリアの悩み等相談しあう姿も見られた。

就職促進の取り組み（合同会社説明会）の様子

A

事業所の魅力向上
事業拡大の取組

B

人材育成の取組

C

就職促進の取組



合同会社説明会出展に向けた企業向け採用力強化勉強会の開催。
プレゼンのフィードバック面談を出展企業間で行う様子。



セミナーで学んだスライドの作成法やプレゼン法を実践し、参加した求職者のアンケートでも丁寧な説明を受けることが出来たという好評の声が多数。

セミナー参加者/出展者の感想



一般社団法人つなぐいのち
飯塚ママー保育園
施設長
佐藤 紗子様

出展者の声【合同会社説明会】

合同会社説明会には、過去2回参加させていただきました。毎回、ブースが広く、求職者と落ち着いて話すことができ、本人の希望や困りごと、仕事と私生活のバランスなど、より深く知ることができます。また、求職者との出会いだけでなく、地元の企業とも情報交換でき、大変有意義なイベントとなっております。このようなリアルなイベントならではの出会い、刺激が飯塚の活性化につながっていると思います。



コースイ株式会社
代表取締役社長
鶴田 泰三様

出展者の声【オンライン合同会社説明会】

オンライン合同会社説明会に出展し、多くの求職者と出会い、会社の価値を伝える貴重な機会をいただきました。さらに協議会の事業を通じて新たな仲間を採用することもできました。『地域』と共に『挑戦』を続ける私たちにとって、大変意義深い場であり、今後も協議会の事業がさらなる広がりを生み出すことを心から期待しています。

(参加求職者の声一例)

- ・少し知識を得られたらという思いでしたが、参加しなければ知ることのなかったツールや、何より一緒に学ぶ人に刺激を受け転職への意欲が高まりました。
- ・情報の速度、この分野での進化の速度が速いのを実感してます。2040年ごろに若い人たちの人口減少の負担が減るよう、AIやITツールを駆使できるようにしたいな。。。

